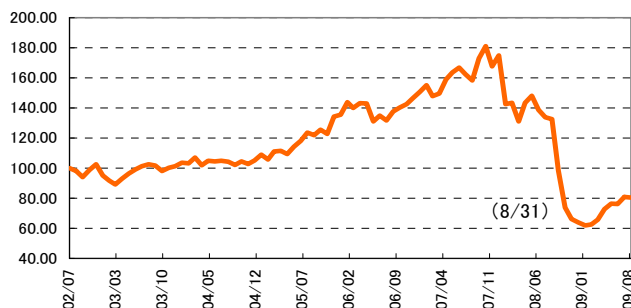


2009年8月末

グローバル株式型

主に世界各国の株式に分散投資することによって、中長期的な成長を目指します。原則として、為替ヘッジは行いません。
 MSCI WORLDインデックス(注)を上回る投資成果を目指します。
 (注) MSCI WORLDインデックスとは、モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル社が提供する指数で、日本を含む主要各国の株式を包括的に表した指数です。

ユニット・プライスの推移



ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための参考値で、特別勘定の運用を開始した時点を「100」として数値化したものです。

ユニット・プライスの収益率

収益率	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
グローバル株式型	▲0.53%	5.20%	28.43%	▲39.28%	▲41.55%	▲21.24%	▲19.62%
グローバル株式型 ※保険関係費用 控除前	▲0.40%	5.60%	29.24%	▲37.68%	▲36.75%	▲13.23%	▲8.28%

特別勘定資産内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
現金・その他	51	0.5
預金	10,736	99.5
投資信託		
合計	10,788	100.0

グローバル成長株ファンド

【参考】主な投資対象の投資信託の運用状況(出所:日興アセットマネジメント株式会社)

<基準価額の騰落率>

	1ヶ月	3ヶ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
グローバル成長株ファンド	▲0.40%	5.58%	29.54%	▲38.48%	▲38.86%	▲12.84%
MSCI ワールドインデックス	2.31%	10.13%	35.83%	▲31.14%	▲36.34%	▲8.54%

*当ファンドの設定日は2001年10月2日です。

<株式組入上位5ヵ国>

1	アメリカ	52.5%
2	イギリス	9.1%
3	日本	6.8%
4	スイス	6.0%
5	ドイツ	4.2%

<株式組入上位10銘柄(銘柄数80)>

	銘柄	通貨	業種	比率
1	CISCO SYSTEMS INC	アメリカドル	通信	2.6%
2	ORACLE CORP	アメリカドル	ソフトウェア	2.5%
3	BANK OF AMERICA CORP	アメリカドル	銀行	2.3%
4	ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	スイスフラン	医薬品	1.9%
5	AMGEN INC	アメリカドル	バイオテクノロジー	1.8%
6	APPLE INC	アメリカドル	コンピューター	1.8%
7	BHP BILLITON PLC	イギリスポンド	鉱業	1.8%
8	SCHLUMBERGER LTD	アメリカドル	石油・ガス サービス	1.7%
9	BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	イギリスポンド	農業	1.7%
10	SIEMENS AG-REG	ユーロ	その他製造	1.6%

<資産構成比>

1	国内株式(先物含む)	6.7%
2	外国株式(先物含む)	88.6%
3	CB	0.0%
4	公社債	0.0%
5	現金その他	4.6%

<運用コメント>

米国市場は、製造業および住宅関連指標が上振れしたほか、雇用統計も予想を上回る内容となり、景気回復期待から、堅調に始まりました。月半ば以降、消費者信頼感指数の悪化などを受け、急落する場面もありましたが、その後は、米小売大手の底堅い決算内容や主要経済指標の改善傾向などを好感して大きく反発し、上昇基調で月を終えました。欧州市場は、景気底入れ観測や英銀大手の好決算を受け、堅調に始まりました。中旬には、世界経済の先行き不透明感が広がるなか、大幅に下落しましたが、月半ば以降は、ユーロ圏の景況感改善や米国市場の上昇などを受け、急反発しました。

このようななか、ボトムアップによる銘柄選択に基づき、情報技術セクターの銘柄などを積み増した一方、電気通信サービスセクターの銘柄などを一部売却しました。情報技術セクターでは、スマートフォンに対する強い需要と利益率の改善が株価の押し上げ要因として期待されるワイヤレス通信機器製造会社を買増しました。一方、電気通信サービスセクターでは、競争激化による成長減速と収益の圧迫懸念から無線通信サービス会社を一部売却しました。

8月末現在、ベンチマーク対比でオーバーウェイトとしているセクターは情報技術、一般消費財・サービス、対してアンダーウェイトとしているのは金融、公益事業です。

今後も銘柄選定ならびにセクター選定を重視し、世界のリーディング・カンパニーの経営陣との面談を続け、社内のリサーチ資源を幅広く活用し、徹底的なボトムアップ調査を行なっていきます。世界的な競争力を有し、地域市場におけるリーダー格の、質の高い成長型企業を選別し、投資を行ないます。

当資料に関する「ご注意いただきたい事項—大切なこと」を5/5ページに掲載していますので必ずご参照ください。

■将来の投資成果を保証するものではありません

当資料に記載されている事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を保証するものではありません。